日本医師会生涯教育講座

(**3単位** cc 5、7、10、15、80、84)

(公財) 日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師制度認定

(一社) 日本緩和医療薬学会緩和薬物療法認定薬剤師制度認定

がん疼痛緩和と医療用麻薬の滴正使用推進のための講習会

開催のご案内

厚生労働省

(公財) 麻薬・覚せい剤乱用防止センター

厚生労働省及び公益財団法人麻薬・覚せい剤乱用防止センターは、医療用麻薬の 適正使用によるWHO方式がん疼痛治療法の全国への均てん化とがん疼痛治療の更 なる向上を目指して、医療関係者にWHO方式がん疼痛治療法に関する実践的な知 識を習得していただくための講習会を下記により開催いたします。

多数の皆様のご参加をいただきますよう、ご案内申し上げます。

記

- 1 日時 平成26年12月13日(十) 午後3時~午後6時
- 2 場所 山形国際交流プラザ山形ビッグウィング中会議室 山形市平久保100番地 電話 023-635-3100
- 3 内容

コーディネーター

山形大学医学部附属病院疼痛緩和医療部長

山川 真由美 先生

- (1) 講演 「がん性痛におけるオピオイドの使用法」 仙台ペインクリニック 院長
- 仙台ペインクリニック 院長 伊達 久 先生 (2)講演 「医療用麻薬の適正使用と自己管理における薬剤師の取り組み」
- (3) 講演 「在宅医療(疼痛緩和の実例)への取り組み」

アーク調剤薬局

生澤 俊朗 先生

(4)講演 「医療用麻薬の適正管理について」

山形県健康福祉部健康福祉企画課薬務·感染症対策室 結城 克行 先生

- (5) 質疑応答
- 4 対象者 医療関係者
- 5 参加費 無料
- 6 主催 厚生労働省 (公財) 麻薬・覚せい剤乱用防止センター
- 7後援 山形県 (一社)山形県医師会 (一社)山形県薬剤師会
- 8 協賛 麻薬生産者協会

(協和発酵キリン、塩野義製薬、第一三共、大日本住友製薬、武田薬品工業、田辺三菱製薬、帝國製薬、テルモ、久光製薬、藤本製薬、ヤンセンファーマ、祐徳薬品工業)

- 9 事務局 (公財) 麻薬・覚せい剤乱用防止センター (冨澤・白井) 電話 03-3581-7436
- 10 参加申し込み

(公財) 麻薬・覚せい剤乱用防止センターホームページ (http://www.dapc.or.jp) よりお申し込みください。

FAXによるお申し込みも受け付けております。(03-3581-7438)

12月11日(木)まで受け付けますが、定員に達し次第締め切ります。

【医療関係者対象の講習会】

「がん疼痛緩和と医療用麻薬の適正使用推進のための講習会」 参加申込書 (FAX)

申込先FAX番号:03-3581-7438

		平成	年	月	日
会場	山形国際交流プラザ山形ビック	ヴァイング中	字議室		
日時	平成26年12月13日(土) 午後	後3時~午後6	3時		
ふりがな					
氏名					
職種	医師 歯科医師 薬剤師 その他の医療関係職種 (看護師)	
所属	開業医 病院勤務 診療 その他 (聚所勤務	調剤薬局)	
住所	都道 府県	市区 町村			
連絡先	TEL: () FAX: () Eメール:	_ _ @			
受講証明 (注3、4)	□ 医師生涯教育講座 □ 薬剤師研修センターシール □ 緩和医療薬学会シール				
質 (講習に対象の) 間 のネ質行いでを)					

- (注) 1 この申込書の個人情報は、本講習会関係事務以外には使用いたしません。 また、お送りいただいた申込書は講習会終了後速やかに破棄いたします。
 - 2 ご希望の方には、財団発行の受講証明書をお渡しいたします。
 - 3 様式指定受講証明書: 研修認定シール、2の受講証明書の外、学会の指定様式などの特別の様式の受講証明書に主催者の押印を必要とする方は、当日の押印はできませんので、返信用封筒(宛名を記載し、82円切手を貼付したもの)と様式をお持ちください。受付でお預かりし、後日押印の上返送いたします
 - 4 受付票は発行しません。定員超過の場合はご連絡します。